



# 福島医大病院ニュースレター

編集・発行/附属病院患者サービス向上委員会

〒960-1295 福島市光が丘1番地 / TEL (024) 547-1111 ホームページ <http://www.fmu.ac.jp/byoin/index.php>

## 病院長退任のお礼



医大病院長 齋藤 清

2016年4月から医大病院長を務めさせていただきました。毎日走り回って3年間、皆様のご支援とご協力のお陰で退任を迎えることができ、心より感謝申し上げます。

昨年10月には、郡山市で第57回全国自治体病院学会も開催させていただきました。全国から3500名を超えるご参加をいただき、「地域医療の明日を拓く～自治体病院の機能分化と連携強化～」のテーマのもと、有意義な議論ができました。

この3年間、医大病院の変革が続いています。2017年には1月にみらい棟が稼働開始し、秋に新手術室棟が完成しました。中央診療施設として脳疾患センター、心臓血管センター、小児・AYAがん長期支援センター、遺伝診療部、移植医療部、がんゲノム医療診療部などが整備され、外来部門の改修も進めています。このため厳しい経営状況が続いており、新規入院患者数の

増加を目標に、患者サポートセンターでも前方後方連携に取り組んでいます。職員の皆様にも経営視点を持っていただくように、病院の把握している各種診療報酬加算算定状況や指標の共有をお願いしてきました。

これからも、設備・組織改革と意識改革を続けて、2025年以降にも「誰からも選ばれる」輝く医大病院として「健康長寿のふくしま」に貢献しなければなりません。2019年度以降も新病院長のもと、病院経営へご理解とご協力を賜りますように、どうぞよろしくお願いいたします。



### 第45号のなかみ

1ページ…○病院長退任のお礼

2ページ…○平成30年度病院長特別表彰が授与されました

○検査部エコー室の増設について

○きぼう棟1階多目的トイレの改修工事中です

3ページ…○患者様満足度調査結果

○「化学療法を受けている方のお食事について」

4ページ…○退任挨拶「39年間ありがとうございました」

○新任部長挨拶

見学予約受付中

Fukushima Oyama  
HOME made HOME  
OUTDOOR HOUSE  
OPEN HOUSE

福島市御山 アウトドアリビングのある家

UNNO HOUSE ☎0120-36-1131 ワンハウス 検索

マチのほっとステーション  
LAWSON

ローソン福島県立医科大学附属病院店（エレベーターホール隣）  
ローソン福島県立医科大学店（7号館内）

## 平成30年度病院長特別表彰が授与されました

附属病院の経営改善や業務改善、あるいは事故の未然防止、教育・研修・診療等に特に努力し、それぞれ功績が顕著な団体等に毎年、病院長特別表彰を授与しています。

今年度は次の6団体に決定し、3月13日に表彰式が行われました。

### ◆肝胆膵・移植外科

附属病院の新規入院患者数の増加のため尽力し経営改善に多大な貢献を果たしました。

### ◆放射線治療科

附属病院の放射線治療の稼働の増加のため尽力し経営改善に多大な貢献を果たしました。

### ◆感染制御部

常日頃から院内の感染対策に努めています。更に、平成30年度については地域の施設で発生したアウトブレイクへの対応のためにも尽力し多大な貢献を果たしました。

### ◆検査部

附属病院の超音波検査の体制強化のため尽力し業務改善に多大な貢献を果たしました。

### ◆病理部

附属病院の病理診断件数及び加算の算定件数の増加のため尽力し経営改善に多大な貢献を果たしました。

### ◆看護部

所属内の超過勤務の縮減と勤務環境の改善のため尽力し業務改善に多大な貢献を果たしました。



## 検査部エコー室の増設について

昨年11月に検査部エコー室を増設いたしました。心エコー室はこれまで通り検査室17番で行っておりますが、腹部エコーや血管エコーは旧心身医療科外来に引っ越し広いスペースとなりました。高機能の超音波装置2台を導入してより精密な検査が可能となったとともに、最新の検査システムを導入して見やすいレポートが提供できるようになりました。エコー検査は侵襲性が低く患者さんに優しい検査であり、各臓器の形の変化や、腫瘍・血栓の有無だけでなく、機能評価や治療効果判定まで知ることができます。4月から高いスキルを持つ専門技師も加わり、赤ちゃんからご高齢の患者さんまで広く検査を行っております。様々な診療科から検査依頼をいただくようになってきてお

り、今後ますます需要が伸びてくることが予想されます。これからも患者さんに寄り添って、安心して検査を受けていただけるよう検査部一同知識や技術の習得に努めて参りたいと思っております。



## きぼう棟1階多目的トイレの改修工事中です

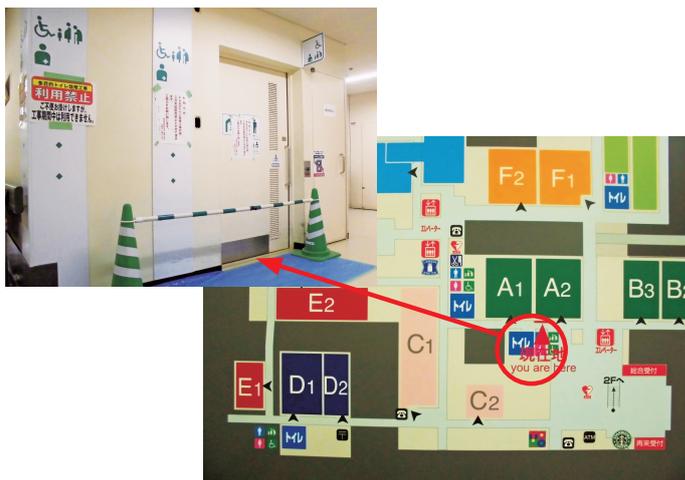
2月より、きぼう棟1階入退院受付横にある多目的トイレの改修を行っています。老朽化が進んでいるため、全面リニューアルの工事となっています。改修工事期間中はトイレが使用出来ないため、患者の皆様にはご不便をおかけして申し訳ありません。なお、新しいトイレは安全性や快適性が向上します。

工事期間：平成31年2月～4月

工事場所：きぼう棟1階多目的トイレ

工事内容：全面改修

※工事期間中は、1・2階の他のトイレをご利用ください。



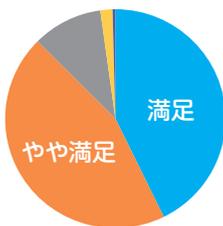
## 患者様満足度調査結果

平成30年11月から12月にかけて、外来及び入院についての患者様満足度調査を実施しましたので、その結果についてお知らせします。

調査項目は大きく「施設面」、「接遇面」、「診療面」、「サービス体制面」に分かれています。

### ◆外来部門

- ・有効回答者数795人、平均年齢56.2歳、男女比 男性：45.0%、女性：55.0%
- ・総合満足度：「満足」と「やや満足」の合計が87.6%
- ・診察までの待ち時間が45.7分



### 外来

総合満足度 有効回答者数：741人

「当院について、総合的にはどうおもわれますか？」

	当院全体	調査病院平均差	前回調査との差
満足	42.8%	+5.2%	+3.0%
やや満足	44.8%	-3.7%	-3.3%
どちらともいえない	10.3%	-1.1%	0.0%
やや不満	1.8%	-0.3%	+0.2%
不満	0.4%	0.0%	+0.2%

(参考) 日本病院会2017年度QIプロジェクト参加243病院平均  
満足：42.8% やや満足：39.0%

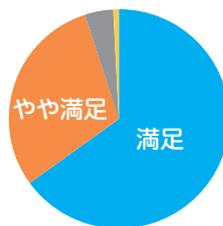
※調査病院平均：同内容の調査実施44病院の平均値（平均病床数：449床）

### ◆入院部門

- ・有効回答者数633人、平均年齢55.6歳、男女比 男性：53.3%、女性：46.7%
- ・総合満足度：「満足」と「やや満足」の合計が95.0%
- ・ほぼ全ての項目で平均より高い評価となりました。特に、サービス体制面は、食事の内容、退院に向けた情報提供などの支援が高くなりました。病室（静けさ・清潔さ・広さなど）については、平均より若干低くなりました。

この調査結果を、今後の患者サービス向上活動の参考にいたします。

患者様の調査へのご協力に感謝申し上げます。



### 入院

総合満足度 有効回答者数：633人

「当院について、総合的にはどうおもわれますか？」

	当院全体	調査病院平均差	前回調査との差
満足	65.0%	+8.7%	-1.7%
やや満足	30.0%	-5.5%	+0.3%
どちらともいえない	4.2%	-2.5%	+0.7%
やや不満	0.8%	-0.4%	+0.6%
不満	0.0%	-0.3%	0.0%

(参考) 日本病院会2017年度QIプロジェクト参加243病院平均  
満足：59.2% やや満足：30.1%

## 「化学療法を受けている方のお食事について」

抗がん剤などの治療をされている中で、「ごはんを食べたくない。」と思ったことはありませんか？

食べないと治療は進まないけど、どうしても食べられないという想いをしておりますか？

当院ではそのような患者さんに向けた食事（化学療法食）をリニューアルいたしました。従来の化学療法食は1パターンで、食パン・豆腐・温野菜などの匂いの少ないお食事を提供していましたが、単一で飽きてしまうなどのご意見もいただきました。そこで、化学療法中の患者さんを対象にアンケートを実施し、その結果をもとに医師・看護師・管理栄養士・調理師で話し合いました。

治療の副作用で味覚が変わり、味ははっきりした物（みそ汁、カレー）やさっぱりとした物（果物、アイス）



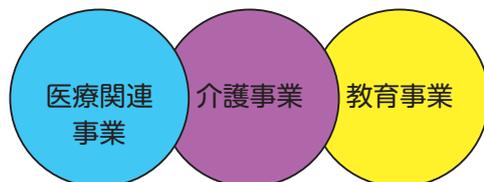
私たちが気持ちを込めて作っています!!

などが好まれる傾向でした。また飽きてしまわないように茶わん蒸し・いなり寿司・たこ焼きなど取り入れ、季節に合わせてメニューなども変更し、見た目も楽しんでいただけるように工夫しました。

今まで食べられなかった患者さまから「少し食べられるようになった。」「食べやすい。」などの声をいただき、提供数もこれまでの2倍以上に増えています。

栄養担当職員は、常に患者さんに美味しく食べていただきたいという気持ちでおりますので、「治療中だから食べられないのは仕方がない。」と思わずに、ご要望などがありましたらいつでもご相談ください。

### 全国展開するニチイの3つの事業



### 株式会社 ニチイ学館

福島市栄町6-6 UNIXビル3F  
TEL024-524-2835 Fax024-522-0306



## 退任挨拶「39年間ありがとうございました」



副病院長兼看護部長  
目黒 文子

平成31年3月31日をもちまして、定年退職することになりました。長いようで短い期間でしたが、看護部のみならず、院内の皆様のご支援をいただき、39年間務めることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。

振り返ると、杉妻町から光が丘へ移転し、震災があり、医大病院としての役割が大きく変化した中で、現場一筋で看護を実践してきた私が、平成27年に副院長兼看護部長という大役を仰せつかりました。その時、どうしたらいいか日々迷う自分でしたが、「自分は一人ではない、看護部の職員みんなと同じ方向を向

いて行動できるよかじ取り役になろう」と心を決め、今まで行動してきました。これからは、社会・医療・院内・看護と様々な変化が予想されると考え、その変化に対応すべく、かじ取りをしてきました。こんなに院内が変化してきたことはなかったように思われる中、夢中で対応してきました。「ポジティブな考え方」と「折れない心」を自慢にしていた私でしたが、折れそうになる時に支えてくれた同僚と看護部の皆様、そして他の職員の皆様のご支援で退職を迎えることができるとしております。

これからは、陰ながら医大病院の益々の発展と皆様のご活躍をお祈りいたしております。本当に39年間お世話になりました。そしてありがとうございました。



## 新任部長挨拶



婦人科部長  
添田 周

1月1日付けで婦人科部長を拝命致しました。

平成9年に当科に入局後、産科婦人科医師として研鑽を積んできましたが、約10年前からは本学では婦人科を専門として参りました。この度、このような重責を担当させていただくにあたり、主任教授の藤森敬也教授、医局、いつもご協力頂いている関係各科の先生方、スタッフの方々、そして何よりも私が関わりを持たせていただいた多くの患者様に心から感謝いたします。産婦人科は、産科、婦人科、生殖内分泌、女性医学といった

広い範囲をカバーする科です。婦人科は良性疾患から悪性疾患まで様々な疾患がありますが、疾患の特徴として、婦人科で対応する臓器が前方から側方を泌尿器科臓器（膀胱・尿管）、後方から頭側を消化管（大腸・小腸）に囲まれており、婦人科臓器だけでなくこれらの臓器にも多大な影響を与えることが挙げられます。そのため、我々婦人科は、これらの臓器に対しての総合的な知識を必要とします。また、外科的治療においては、当院では消化器外科、泌尿器科、麻酔科の先生方との綿密な関係構築の基、他院では対応困難な症例に対しても最良の医療を提供しております。

今後も、患者様に寄り添った治療を提供していく所存です。何卒よろしく願いいたします。



すべてを地域のために  
**東邦銀行**

ご利用・お問い合わせは **福島医大病院支店**

窓口営業時間：平日午前9時から午後3時

電話 024-548-5331（受付時間：平日午前9時から午後5時）

### スターバックスコーヒー福島県立医科大学附属病院店

営業時間 平日 7時～20時  
土日祝 9時～19時

アメリカ シアトル生まれのスペシャルティコーヒーストア。  
高品質のアラビカ種コーヒー豆から抽出したエスプレッソがベースのバラエティ豊かなエスプレッソドリンクやバスターリー、サンドイッチをお楽しみいただけます。

